

第5学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

- 1 主 題 共に生きる～自分たちにできること～
- 2 主題設定の理由（省略）
- 3 育てたい資質・能力 ①主体的に考え行動する力
- 4 ねらい

様々な人との出会いや交流を通して、ちがいを認め合い、過ごしやすい学校や町にするために、共に生きる自分たちに何ができるのかを考え、実践していこうとする態度を育てる。

5 指導計画

【 】 普遍的な学習のテーマ・個人人権課題名

| 主題に関する人権学習 | 主題に関わる教科等・行事 |
|---|--|
| <p><u>これまでの学習</u> 総合的な学習の時間 4つのバリア～みんなが過ごしやすい社会～ 「バリアフリーについて理解しよう」 【人権の概念】 3時間 「身の周りのバリアを見つけよう」 【人権の尊さ】 4時間 「車いす体験・点字体験・アイマスク体験・高齢者体験から学ぼう」 【障がい者】 5時間 「地元のゲストティーチャーのお話を聞いて」 【他者理解】 【障がい者】 4時間 ハンセン病による人権侵害について 「ハンセン病についての差別の実態について学ぼう」 【H I V感染者・ハンセン病患者等】 14時間 「ハンセン病について分かったことを発信しよう」 【H I V感染者・ハンセン病患者等】 3時間</p> | <p>国語科「新聞を読もう」 【多様性の理解】 3時間</p> <p>学級活動「人権かるたとり」 【多様性の理解】 【共生】 3時間</p> <p>国語科「点字と手話」【共生】 2時間</p> <p>国語科「よりよい学校生活のために」 【共生】 6時間</p> <p>社会科 「水俣病から～ある患者は訴える～」 【H I V感染者・ハンセン病患者等】 2時間</p> <p>社会科「環境をともに守る」「公害」 【H I V感染者・ハンセン病患者等】 2時間</p> |
| <p><u>現在の学習</u> 総合的な学習の時間 住みよい町～みんなにやさしいまちづくり～ 「高齢者のイメージ」 2時間 「高齢者の受ける人権侵害について」 1時間 「介護老人福祉施設について学ぼう」 2時間 「高齢者の方々との交流を通して」 ・介護老人福祉施設「〇〇〇」「△△△」との交流に向けて 2時間 ・介護老人福祉施設「〇〇〇」「△△△」との交流を深めよう 6時間 【高齢者】 13時間（本時6/13）</p> | <p>道徳科 「ちがうことばんざい」（ひかり） 【人権尊重】 2時間</p> <p>道徳科「人権が大切にされるまちづくりをめざして」（ひかり） 【人権尊重】 1時間</p> |
| <p><u>これからの学習</u> 総合的な学習の時間 みんなにやさしいまちづくり2 「自分らしさについて」 【共生】 3時間 「だれもが住みやすいまちをえがこう」 【多様性の尊重】 3時間 「だれもが住みやすいまちを発信しよう～バリアのない学級・社会をめざして～」 【共生】 9時間</p> | <p>国語科「みんなが過ごしやすい町へ」 【共生】 8時間</p> <p>学級活動「感謝の気持ちを伝えよう」 【共生】 1時間</p> <p>図画工作科「あったらいい町どんな町」 【人権尊重】 6時間</p> |

主題を支える常時指導

| | | | |
|---|--|--|--|
| <p><u>友達のよさ紹介</u> 学校生活の中で気付いた友達のよい行いや長所を発表し、互いのよさを認め合い、高め合うことができるようにする。</p> | <p><u>グループ学習</u> 司会・記録・発表など役割分担し、班での活動を行う中で互いの新たな一面に気づき、学び合うことができるようにする。</p> | <p><u>チャレンジ活動</u> 授業や学級会で、全員発表をめざしたり、学年行事に一人一度は参加したりすることで主体性を養う。</p> | <p><u>心に残ったニュース</u> 新聞記事やニュースについて、自分の意見や考えを表現し発表することで多面的な見方や考え方を育てる。</p> |
|---|--|--|--|

6 本時の学習

(1) 目標

高齢者の気持ちに寄り添い、自分にできることを考え、行動しようとする態度を育てる。

(2) 個人権課題名 高齢者

(3) 展開

| 学 習 活 動 | 指 導 上 の 留 意 点 ◆育てたい資質・能力 |
|--|---|
| 1 これまでの学習を振り返る。 ・写真やスライドから、これまでの学習を振り返る。 | ○ 写真やスライドから、これまでの学習を想起させる。 |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 高齢者のために、自分にできることを考えよう。 </div> | |
| 2 介護老人福祉施設「〇〇〇」「△△△」の方からのメッセージを聞く。 3 メッセージから感じたことを、発表する。 4 自分にできることを考え話し合う。 | ○ ビデオメッセージを視聴させ、高齢者の方が生活の中で感じている思いに気付かせる。 ○ これまでの学びやメッセージを踏まえ、自分の考えを発表させる。 (発言・発表) ② ○ 介護老人福祉施設「〇〇〇」「△△△」の方や、地域の方に向けて、共に生きる自分にできることを考え、伝え合えるようにする。 (発言・発表) ① ◆主体的に考え、行動する力 |
| 5 本時のまとめをする。 | ○ 学習を振り返り、高齢者の気持ちを考え、高齢者と自分たちが互いに寄り添い合って生活することの重要性を考え、実践しようとする意欲を高める。 (ワークシート) ① |

(4) 評価

- ・高齢者の気持ちに寄り添って、自分にできることを考え行動しようとする意欲を高めることができたか。 (価値的・態度的側面) ①
- ・感じたり、考えたりしたことを主体的に伝え合うことができたか。 (技能的側面) ②